

# 神戸だより

マリナーズ

2015年  
初夏号

## 病院理念

- ・ひかり輝く心身であれ
- ・患者さまの立場になって考えよ
- ・責任をもって行動せよ

## 基本方針

- I. 人権尊重
- II. 相互理解
- III. 高質安全
- IV. 地域貢献
- V. 健康維持
- VI. 継続改善



取得認証：病院機能評価 Ver. 6  
ISO: 9001 2008Ver.

平成27年6月1日発行  
製作・監修 IT委員会  
編集責任者 副院長 西野初江

## 祝 一般財団法人神戸マリナーズ厚生会設立100周年

“祝賀記念行事が開催されました”

本法人の発足は、大正4年10月に日本郵船株式会社の社長であった故近藤廉平氏が私財を寄附され、「日本郵船30年記念船舶属員救済会」と称する財団法人を設立されたのが起源であります。この前身の発足後、組織替えにより「日本郵船海上社員保護会」から「近藤記念厚生会」と名称の変遷を重ねました。その後、平成16年10月に日本郵船株式会社から、ひかりメディカルグループが運営を継承した機に、「財団法人神戸マリナーズ厚生会」へと改称。更に、公益法人改革に伴い、平成26年4月1日に一般財団法人へ移行し、新たな歩みが始まりました。

本年で財団発足から100年という記念すべき節目を迎えましたが、時代や名称が変わろうとも、財団設立当初の理念を脈々と引継ぎ、船員をはじめとする海上労働関係者及び、地域住民の健康増進と福祉向上に貢献すべく公益事業と病院業務に日々邁進しております。

本年、3月14日にその節目として、神戸ポートピアホテルにおいて、設立100周年記念行事を挙行了いたしました。当日は、多様な折でしたが、各界の関係者多数のご臨席を得ました。

祝賀行事は、特別記念講演と祝賀式典の二部構成で行われました。特別記念講演は、切東会長の開会挨拶に始まり、本病院の健診センター長の榎林先生が座長として進行されました。最初の講演者は、財団傘下のポートアイランド病院院長である勝岡洋治先生による「Mets/加齢と下部尿路症状」の発表があり、続いて、招請講師の文部科学省科学技術・学術政策研究所客員研究官・一般財団法人未来医療研究機構代表理事である長谷川俊彦先生による「輝く100年を寿ぎ、これからの100年を考える～大転換する日本の社会、医療に、未来の兵庫、病院そしてケアの展望は?!～」の講演をいただきました。

記念講演の最後は、本病院の榎本院長の閉会の挨拶があり、財団傘下の病院は「いつでも、気軽に安心して受診できる病院、どんなことでも相談できる病院をめざして、職員が一丸となって取り組んでいきます」とのメッセージが力強く語られ幕が降りました。



記念講演会に引き続いて開会した祝賀式典は、始めに、ご来賓の皆様ご一同を祝賀会場に会していただいていたの集合記念写真撮影の後、井上一成理事長からお礼の言葉が述べられた後、「神戸に住んで良かったと思ってもらえるよう、医療と福祉の連携によって、生きる喜びを提供していきたい」と、これからの100年を見据えた挨拶で幕を開けました。その後、ご来賓の方から祝辞を頂戴し、20名の主賓にメインステージにお上がり頂き、神戸市立医療センター中央市民病院北先生の高らかな乾杯の唱和で交歓がはじまりました。会の中頃には、地域の大学である神戸学院大学吹奏楽部の皆様の演奏で祝賀に華を添えていただきました。

祝賀式典は華やかなうちにも、格調高い交歓の場となり、時間の経過も忘れるほど終始盛況な雰囲気でご来賓の皆様から祝詞をいただき、切東会長の中締め挨拶で閉会となりました。

一言で100年とは言え、一世紀の歴史は実に重くて永い時間の積み重ねであります。職員の皆様は、伝統ある歴史の立った財団傘下の病院の一員としての誇りを胸にしながら、更にスキルアップを図り、この地で、高質、安全な医療・福祉を住民の皆さんに提供できるように努力を重ねていただきますようご期待申し上げます。

一般財団法人神戸マリナーズ厚生会  
局長 森山 秀明

## 平成27年4月、新たに28名のスタッフが入职しました！



薬剤師2名、理学療法士9名、作業療法士2名、栄養士2名、相談員1名、ケアマネージャー1名、看護師7名、准看護師2名、救急救命士2名の計28名が、新たに神戸マリナーズ厚生会病院のスタッフとして入职しました。

4月1日(水)より、オリエンテーションを開始、各部署での研修を経て業務に当たっております。地域医療に貢献できる様、全力で頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

## 骨密度測定装置 (DEXA法)

当院では6月1日より、骨粗しょう症をより高い精度で評価することができる骨密度測定装置 (DEXA法) を導入しました。骨粗しょう症は骨がスカスカになり骨折しやすくなる病気で、人口の高齢化に伴い年々増加しています。65歳以上の女性、70歳以上の男性は骨粗しょう症になりやすいと言われておりますので、ご心配な方は主治医にご相談下さい。



放射線科

## くすりの効き方

## 骨粗鬆症の薬



薬剤科

骨粗鬆症は骨が弱くなって骨折しやすく、背骨等の変形や寝たきりに繋がる病気です。骨量は加齢と共に減少します。骨粗鬆症の治療の目的は、骨量の減らないようにしたり骨の質を良くして骨折しないようにすることです。

治療には食事、運動療法と薬物療法があり、薬物療法を有効に行うためにも骨の主成分であるカルシウム、タンパク質、骨を作るのに必要なビタミンD、ビタミンK等を積極的に摂取してバランスの良い食生活を送ることが大切です。運動で負荷をかけ、筋肉を鍛えることによってバランス感覚が良くなり、転倒予防になる等、運動療法も不可欠です。

同時に薬物療法を行います。骨量を増やす薬 (骨が減るのを防ぐものや骨の形成を促進するもの)、骨の代謝を助ける薬、痛みを取る薬などがあります。

- ① ビスホスホネート剤：破骨細胞の働きを押さえ、骨密度を上昇させる  
内服薬は毎日、週1回、月1回等の製剤があります (月1回の注射剤：院内未採用)
- ② 副甲状腺ホルモン剤：骨形成を促進して骨量を増やす (一定期間継続使用する注射薬)
- ③ 活性型ビタミンD：カルシウムやリンの吸収を高め、骨代謝を整える
- ④ エストロゲン受容体作動薬：女性ホルモンと同様の働きで骨密度を上げる
- ⑤ カルシトニン製剤：骨量が減るのを抑え、骨粗鬆症による痛みを抑える効果がある

その他にビタミンK、カルシウム等の製剤もあります。

骨粗鬆症と診断されるか、大腿骨頸部骨折の家族歴がある場合や骨量減少の状態でも必要に応じて薬物療法を開始することが勧められています。気になる方は一度、骨密度を測定して、早めの治療や予防を始めてみませんか？

## 生活習慣病教室・地域セミナーのご案内

毎月1回、当院では生活習慣病教室を行っています。

生活習慣病にちなんだテーマで、医師を始めスタッフ一同で、皆様の健康づくりのお手伝いをしたいと思っています。

栄養士からは毎回季節の食材を取り入れた献立や、健康に役立つおすすめ食事献立等を紹介いたします。

ぜひ一緒に健康づくりを始めてみませんか？



平成27年 ☆6月…歯磨き講習会 ☆7月…糖尿病教室 糖尿病の検査と薬について ☆8月…納涼コンサート

皆様のお越しをお待ちしております。

※詳しい問い合わせは、病院まで直接お尋ね下さい。

糖尿病生活習慣病教室委員会

# 春の行事食 ーお花見弁当ー



- ✿ 鶏の唐揚げ
- ✿ 卵焼き
- ✿ 含め煮
- ✿ 菜の花のお浸し
- ✿ しゅうまい

入院中の患者様に季節を感じて頂けたらと、栄養科では旬の食材を使った行事食を毎月一回行っています。4月はお花見弁当という事で旬の食材である菜の花やふきを、また、煮物や卵焼きも加え可愛らしく仕上げました。



栄養科

## アイデア料理レシピ



### 夏野菜カレー

夏バテの時でも、カレーで食用増進!! 野菜もいっぱい摂れます。

栄養科



一人あたりのエネルギー  
(ご飯は茶碗1杯分で計算しています)

**523kcal**

- ◆ たんぱく質 … 19.0g
- ◆ 脂質 … 15.2g
- ◆ 炭水化物 … 75.5g
- ◆ 塩分 … 0.9g

材料：5人分

- 豚肉…………… 250g
- たまねぎ………… 1個
- かぼちゃ………… 125g
- 人参…………… 1/2本
- なす…………… 1本
- オクラ…………… 5本
- サラダ油………… 25g
- マーガリン………… 30g
- 小麦粉…………… 30g
- カレー粉………… 15g
- 水…………… 500cc
- ☆コンソメ顆粒… 5g
- ☆塩…………… 2.5g
- ☆ケチャップ… 10g
- ☆ウスターソース 5g
- ☆チャツネ………… 10g
- ☆赤ワイン………… 5g

作り方

- ① まずはルーを作る。  
フライパンにサラダ油とバターを入れ火にかけて、バターが溶けたら小麦粉を加え褐色になるまで炒める。褐色になったら、他の容器に移しあら熱を取りカレー粉を加え混ぜておく。
- ② 玉ねぎは薄くスライス、人参はいちょう切り、かぼちゃとなすは角切りにする。
- ③ 豚肉、玉ねぎ、人参を炒める。肉の色が変わり玉ねぎがしんなりしたら、なすを入れて炒める。なすがしんなりしたら水500cc入れて蓋をし中火で5分煮る。
- ④ ☆の調味料とかぼちゃを入れて弱火で10分煮る。
- ⑤ 作っておいたカレールーを入れて混ぜてとろみをつければ完成。

## 部署紹介「栄養科」



★スタッフについて

栄養科のスタッフは、管理栄養士6名、栄養士6名、調理師2名、パート職員2名、計16名が所属しています。



★仕事内容①

入院生活の中で、楽しみのものである食事の時間。それがより良いものとなるように、個々の疾病に合わせ、おいしい食事が提供できるように日々努力しております。



★仕事内容②

食事療法が必要な方には、栄養指導を行っています。食品サンプルのような模型を用い、より具体的に分かりやすくを目指しています。中でも好評なのは、ジュースなどの飲み物にどのくらいの砂糖が入っているかを、ペットボトルに角砂糖を入れて示したものです。皆さん、こんなに砂糖が入っているのかと大変驚かれます。

栄養科

# 外来診療担当表

平成27年6月現在

時間	区分	担当	月	火	水	木	金	土
9:00 ~ 13:00	午前診	内科1診	-	榎本	高嶋 (一般・糖尿)	榎本	-	榎本 (第2週以外)
		内科2診	堀田	堀田	佐藤明日香	-	堀田	川北
		内科3診・糖尿病	高嶋(糖尿)	木村	-	村田	高嶋 (一般・糖尿)	村田 (3・4・5週)
		内科4診・循環器	松添 (12時まで)	榎林	-	永野 (12時まで)	-	当番医※1
		外科	植田	植田	石井	植田	石井	福本 (12時まで)
		脳神経外科	-	-	福島	-	-	-
		整形外科	鄭	矢野	矢野	鄭	鄭	矢野※2
		婦人科	西原	-	-	-	谷口 (2・4週)	-
平日 16:00 ~ 19:00 土曜日 14:00 ~ 17:00	午後診	内科1診	榎本	高嶋	榎本(17時~)	-	高嶋	大寶
		内科2診	-	-	-	堀田 (14~18時)	-	-
		内科3診・循環器	川北※3	-	川北※4	-	堀田(17時~)	-
		外科	石井	-	-	石井	植田	-
		脳神経外科	-	-	福島 (~17時)	-	-	-
		整形外科	手術(鄭)	鄭	-	小林	矢野	小林
		糖尿病・一般外来	-	-	水崎	-	鈴木	-
		眼科	-	神大医師※5	-	-	-	-

## お知らせ

※注記参照を必ずご確認ください。  
 ・診療担当医は変更になる場合があります。  
 ・土曜日は、通常夜間診はありません。  
 ・ただし、救急はこの限りではありません。

注記 ※1：第1週→溝口、2週・4週→原、第3週→長尾、第5週→佐野。  
 ※2：初診のみ、12時まで。  
 ※3：14:00~16:00、第1週は休診。  
 ※4：14:00~16:00、第2・4週のみ。  
 ※5：6月は第2・4週のみ

# 送迎バス運行時刻表

時間	平日						土曜日						
	JR三ノ宮駅発			病院発			JR三ノ宮駅発			病院発			
午前	8時	-	20	40	0	20	40	-	20	40	0	20	40
	9時	0	20	40	0	20	40	0	20	40	0	20	40
	10時	0	20	40	0	20	40	0	20	40	0	20	40
	11時	0	20	40	0	20	40	0	20	40	0	20	40
	12時	0	20	40	0	20	40	0	20	40	0	20	40
午後	13時	0	20	-	0	-	40	0	20	40	0	20	-
	14時	0	-	40	-	20	40	-	20	-	0	-	40
	15時	-	-	-	-	-	-	0	-	40	-	20	-
	16時	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	40



## 一般財団法人 神戸マリナーズ病院

- 診療科目： ●内科 ●消化器内科 ●循環器内科  
 ●外科 ●消化器外科 ●脳神経外科  
 ●整形外科 ●麻酔科 ●婦人科  
 ●リハビリテーション科 ●放射線科

〒650-0004

兵庫県神戸市中央区中山手通7-3-18

病院代表 TEL：078-351-2225(代)

FAX：078-351-2226

健診センター TEL：078-351-6110

FAX：078-351-6111

ケアプランセンター TEL：078-351-5560

FAX：078-351-2158

地域連携室(直通) FAX：078-351-3053

地下鉄「大倉山駅」から東へ徒歩10分 地下鉄「県庁前駅」から西へ徒歩10分  
 市営バス⑦系統「楠谷町」下車 南へ約5分 阪急「花隈駅」から北へ徒歩10分



<http://www.kobe-mariners.or.jp/>